

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリースマイル横浜港南Ⅱ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 1月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 2月 8日		～ 2025年 2月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの支援内容や支援方法、業務の取り組み方など、不明点を確認したり意見を出し合って改善に努めている。	日々の支援の中で気になったことなど、職員それぞれが意見を 出すよう心がけている。	ミーティングの機会を増やし、意見を出し合える場を確保する。
2	職員の得意分野等を考慮して、役割分担を行なっている。	お互いに、得意なこと・不得意なことなどを率直に伝えること でお互いの適性を理解して役割分担を行なっている。	不得意なことにも挑戦することで、各職員の力量・対応力を 向上させる。
3	子どもとも職員間でもコミュニケーションを取り、どうしてそう 思ったかを伝えたり確認したりすることを重視している。	言葉でうまく表現できない場合もあるので、言動の裏側にある 背景・きっかけを探るようにしている。	職員が自分を見つめ自己開示の様子を見せることで、子ど もも自己理解を深め対応する方法を見つけてほしい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	設定した各種マニュアルなど、職員間や保護者への情報共有が 不足している。	情報を整理出来ておらず、曖昧になってしまうことがある。	情報を整理し、分かりやすくすることで、しっかり伝えられ るようにする。また、伝える手段・方法を明確にする。
2	家族支援、移行支援など、本人支援以外の取り組みが不足して いる。	知識不足、経験不足	研修等、学びの機会を設けた上で、支援に生かしていけるよ う努力する。
3	人員配置が不足していると感じる場面がある。	支援内容・業務内容の優先順位が曖昧になってしまうことがあ る。	支援内容・業務内容の優先順位を改めて確認し、共通認識を 持つ。